

☆大阪狭山市 議会 我だより

ー編集・発行 議会だより編集委員会ー



チョウゲンボウ
ハヤブサ目ハヤブサ科
(大阪府の準絶滅危惧種。秋から冬にかけて、
狭山池で見ることができます。)

- 代表質問……………②
 - 日本共産党議員団 (薦田 育子)
 - さやま維新の会 (上谷 元忠)
 - 政風クラブ (松井 康祐)
 - 公明党 (北 好雄)
 - フロンティアネット (西野 滋胤)
- 個人質問……………⑤
 - 北村 栄司 (日本共産党議員団)
 - 松尾 巧 (日本共産党議員団)
 - 小原 一浩 (さやま維新の会)
 - 須田 旭 (政風クラブ)
 - 鳥山 健 (みらい創新)
 - 徳村 賢 (公明党)
 - 山本 尚生 (政風クラブ)
 - 片岡 由利子 (公明党)
 - 井上 健太郎 (フロンティアネット)
- 委員会審査のあらまし……………⑩
- 議会トピックス……………⑪
- 議決結果一覧……………⑫

大阪狭山市議会主催

議 会 報 告 会

■11月7日(土)午後2時から
SAYAKAホール/大会議室

■11月8日(日)午後2時から
コミュニティセンター/大会議室

代表質問 日本共産党議員団

こもだ
薦田 育子

市長の所信表明に関して3点の 重点施策を提案する

市長は所信表明で、「生活優先、住みやすさの追求、将来の責任として負担を先送りにしない」の3点を掲げ、生涯住み続けたいまちをめざすとあり、それぞれの施策を述べられているが、市民は市長に対し、どのような大阪狭山市をめざそうとしているのか関心と期待を持っている。全体的に抽象的なものでなく、中心とする具体的な内容を示し、早く方向性を定めるべきと考える。市長は、高齢化が進展し、子どもの割合が減ってくる中、若い世代が本市に移り住み、定住するまちづくりが大きな鍵とされている。子育て分野として、住民要望の強い3点を重点施策に位置づけ、実現の取り組みを求める。

①小学校の普通教室にエアコン設置を求める

問 今議会冒頭に総合教育会議でエアコン設置について協議が整ったと報告があった。6月定例会議会で質問、市民の請願にも賛成し、設置を求めてきた。設置の決断を評価する。協議の内容は。

答 教育環境の整備とし教育委員の意見を求め賛同を得た。6月定例会議会で教育環境を充実させたいと答弁しており、早い時期に設置工事が開始出来るよう準備を進めていく。

②公立幼稚園3年保育の実施を求める

問 子どもの育ちと子育てに関するアンケート調査結果で、3年保育を望む声が66.3%と要望が強い。

答 子ども、子育て支援制度の施行に伴い、今後の幼稚園のあり方について検討していく必要が生じている。その中で3年保育についても視

野に入れ方針を決める。重点施策として判断できる時期でない段階と考える。

③高校卒業までの子どもの医療費助成の拡充を求める

問 大阪府内で本年4月から寝屋川市、豊能町が入院・通院とも実施し、全国的にも広がっている。

答 本年4月から中学3年生に年齢を拡大した。助成状況の推移を今後見極めていきたい。医療費助成制度は、本来国で制度化されるべきと思う。今後も市長会を通じ、強く要望していきたい。

住民要望の中から就学援助とがん 検診について伺う

①就学援助について

問 就学援助の支給内容で新入学学用品費が支給される。本市の就学援助費の申請は5月、支給は9月となっている。そのため、新入学学用品は必要な時に間に合わない。状況にあわせた配慮を求める。

答 より効果的な認定作業を工夫し、少しでも早い時期に支給できるよう努力する。

②がん検診について

問 胃がんや肺がんなど、全ての検診を受けると費用は4,000円かかる。富田林市は無料等。近隣市と比べ負担が大きい。市民の健康を守り、医療費の削減にもつながるがん検診の無料化を求める。

答 一部負担金制度の変更は考えていない。受診率向上の方策を検討する。



質疑内容は各議員が作成し、抽選により決定された質問順序のとおり掲載しました。

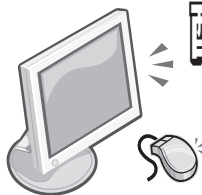
一般質問

議会を傍聴 しませんか

12月定例会議

- 11月20日(金) 議会運営委員会
- 11月30日(月) 初日
- 12月9日(水) 代表質問
- 10日(木) 個人質問
- 15日(火) 建設厚生常任委員会
- 16日(水) 総務文教常任委員会
- 21日(月) 最終日

本会議録画映像 配信中!



代表質問

さやま維新の会

上谷 元忠

金剛駅前西交通広場周辺の開発

問 金剛駅は、本市の表玄関で平成4年のダイヤ改正で、特急・急行の停車駅となり、現在1日の乗降客は35,000人余、ピーク時の75%。金剛駅前西交通広場について、ふさわしい町並み形成への市当局の取り組み状況について伺う。

答 金剛駅前西交通広場は平成15年供用開始以来、順次周辺地域を整備し、その後も一部で用地交渉が進み道路拡幅等進めているが、いまだ未整備区間があり、雑然とした町並みとなっている。地域商業の活性化も期待し、地元地域と協力し、にぎわいのあるまちづくりを進めていく。

自治会等と円卓会議とのすみわけ

問 3つのまちづくり円卓会議と既存の自治会等とのすみわけについて、機能・役割などスクラップ・アンド・ビルドがなされずに発足し現在に至っている。

答 地区長会では、中学校区のブロック別意見交換会等を実施し、課題を見出し、今後、円卓会議との対話・交流や相互理解・意見交換会の開催も検討している。市当局として相互補完の関係・構築を尊重しつつ側面的に支援していく。

東小学校運動場の拡張整備について

問 今春2つの小学校の運動会を参観する機会があった。多くの保護者は、2校の運動会を見る機会がないので、保護者自身は比較することができないが、東小学校の運動場は、大変な混雑であった。市内で最も児童数が多く、運動場が最も狭い状況にある。学校は、校舎の屋上の活用等工夫して児童の運動できる場の提

供に取り組んでいる。毎年の運動会時には、多くの保護者が来校し、非常に混雑している状況である。児童の教育施設充実の策として運動場拡張に向け改善を求める。

答 東小学校は、今後5年間にわたっても800人以上の児童数が予想される。運動場が児童数のわりに一番狭いことは認識している。課題解決の打開策として、運動場隣接の竹藪の所有者への協力・ご理解を得るべく、教育委員会の責任者等が数度にわたりお願いに伺っており、現在返事を待っている状況である。



運動場に隣接する竹藪（東小学校）

主体的に進路選択ができる資料を

問 学校からの進路選択にかかわっての情報が乏しいがゆえに、多くの生徒は学校が終わってから塾に通っている現状がある。塾等に頼らない、大阪狭山市の公教育の充実、進路指導の在り方について、見解を伺う。

答 生徒一人ひとりに応じた丁寧な進路指導をめざして取り組んでいる。多くの情報を入手しやすい環境づくりや、卒業生等から直接中学生への話をする機会や高等学校の授業や部活動への体験もすすめている。偏差値や合格実績などの結果重視の進路指導でなく、一人ひとりに応じた進路選択を保証していくことが公教育の集大成と考えている。

意見 各中学校の卒業生がどの高等学校へ何人進学したのか、個人情報に配慮しつつ数値を保護者・生徒に情報開示することが、説得力のある進路資料の一つと考える。

代表質問

政風クラブ

松井 康祐

平成26年度決算について

問 平成26年度一般会計決算は実質収支で黒字となっていることは評価できる。今後、古川市長が掲げる「生涯住み続けたいまち大阪狭山市」を実現するための平成28年度に向けた行財政運営について伺う。

答 インフラを含めた公共施設の更新や老朽化対策、社会保障費への対応など市民の暮らしに直結した課題については早急に対応したい。具体的には、早期に小学校普通教室へエアコンを設置する。また市民ふれあいの里付近の歩道整備など引き続きインフラ整備を進める。生活安心では、地域包括ケアシステムの構築に向けた情報共有システムを整備する。

要望 本市には通学路にもかかわらず歩道未整備の箇所が存在する。また、国道310号の渋滞を迂回するため、通学時間帯の交通規制を無視する違反車両が絶えない状況もある。是非とも早期に子どもたちが安心して通学できる環境の整備を要望する。インフラの整備として、市役所前の府道河内長野美原線についても最近渋滞が顕著である。府道とは認識しているが、早期に打開策を模索いただけるよう要望する。



生活困窮者自立支援制度について

問 本制度が本年4月より施行され約半年が経過するが、次の3点に

ついて伺う。①これまでの相談件数、支援プラン等の作成人数②支援調整会議等の状況③現状の課題と今後の進め方。

【答】 ①本年4月から8月までの相談件数は71件。支援プラン作成は11件。②支援調整会議は原則月1回開催③生活困窮者に対して適切かつ迅速に支援策を講じるためには、福祉担当部局だけでなく、さまざまな部局の横断的な連携を図り、社会福祉協議会を含む庁外関係機関とのネットワークを構築し、多方面から支援を実施する連携組織の構築が必要である。

子どもを守るための施策について

【問】 子どもたちが被害者となる悲惨な事件が後を絶えない。今後、さらに取組みを進める必要があると考えるが、当局の見解を伺う。

【答】 現在、安全見守り隊約620人。青少年指導員や、PTAの見守り活動、また自治会での防犯パトロール等を実施している。今後さらに教育コミュニティづくりを推進する。

増え続ける放課後児童会の運営について

【問】 東小学校プレハブ校舎建設や小学校の教室増設など、放課後児童会を運営するための事務事業増加が懸念される。今後どのように運営されるか、当局の見解を伺う。

【答】 児童増加に伴う支援員の確保や延長保育の利用者増加に対する利用料徴収事務も増大している。今後、社会福祉法人などの力を借りる事も視野に入れ検討する。

【要望】 民間の力を導入するのは有効だと考えるが、子どもを預ける側から見れば、運営に対する不安がつきまとう。業者選定においては保護者の意見等も参考に慎重に選んで頂きたい。

代表質問

公明党

北好雄

今後の財政運営について

【問】 平成26年度決算をふまえて、今後の財政運営について伺う。

【答】 現在策定中の公共施設等総合管理計画により、施設の維持・更新、経費について十分に留意していく。また、限られた財源を、効率的かつ効果的に推進するために、平成26年度を起点とする概ね、今後10年間の収支見通しを策定し、施策の優先順位を見極め、持続可能な財政運営をしていきたい。

【要望】 本市の住みよさを損なうことのない財政運営を要望する。

都市計画道路の今後の方針

【問】 都市計画道路未整備区間の今後のあり方と方針について伺う。

【答】 富田林市が、都市計画道路五軒家金剛東線及び川西半田線を廃止する方向であるため、本市区域の金剛泉北線の洞ヶ淵橋から東端までも廃止する手続を進めている。

本市を南北に縦断する都市計画道路大阪河内長野線は、最重要計画道路として、大阪府と堺市に対して整備、要望を粘り強く続けていく。

【要望】 都市計画道路及び廃止予定路線の代替道路の整備を要望する。

小学校普通教室エアコン設置について

【問】 エアコン設置の時期、財源等に関する見解を問う。

【答】 早期に実施設計業務を発注する予定。

財源は、学校施設環境改善交付金制度等を活用したい。

【要望】 設置だけでなく、使用方法も、各学校と綿密に連携をとり、計画を進めることを要望する。

近畿大学医学部附属病院の堺市への移転後に残る病院の姿について

【問】 移転後に本市に残る病院の姿について伺う。

【答】 本市に残る病床機能等の診療科は、本市の状況に配慮したものになるよう要望している。

堺市に開設する病院も引き続き、南河内医療圏の基幹病院として、救急小児・周産期医療などの役割を担う事を、強く要請していきたい。

【要望】 南河内医療圏の南河内の市町村が一体となって、移転後の姿を実現される事を要望する。

金剛駅構内エスカレーターの設置

【問】 金剛駅構内には、エスカレーターがない。設置について鉄道事業者への働きかけについて、見解を伺う。

【答】 金剛駅は、乗降客の多い駅であり、大規模改修実施時には、エスカレーターの設置を要望したい。

【要望】 大規模改修時には、市として強く働きかける事を要望する。

循環バスの経路について

【問】 循環バスの経路空白地区の対策について、見解を伺う。



10月1日から循環バスのデザイン等が新しくなりました

【答】 循環バスのバス停は、概ね全ての地域で500メートル以内にある。循環バスの経路変更は、現在あるバス停を廃止する必要があり、調整が難しく困難である。

【要望】 今後、大規模な経路変更等の実施時には、必ず空白地域への経路の新設を要望する。

代表質問

フロンティアネット

西野 滋胤

平成28年度予算編成に向けて

問 平成28年度に向けて、古川市長は、①どのような予算編成をなされるのか。②政策の目玉は何か。③次年度の歳入の見込みは。

以上3点について、見解を伺う。

答 ①市民の思いを最優先に施策及び事業の優先順位を見極めながら予算化したい。②目玉となる政策は、小学校のエアコン設置を次年度以降早期に進めるほか、市民生活に直結する都市基盤整備を進めていく。地域包括ケアシステムの構築。子育て支援策としては、民間保育所を開設し待機児童の解消を図る他、今後の子育て支援の在り方を定める計画を検討する。③次年度の歳入の見込みはほぼ横ばい、もしくは増収となる見込みであるが、国が試算するような伸びは期待できない。

要望 1点目は、小学校へのエアコンの設置時期の前後差について、市民への十分な説明と配慮を求める。2点目は、都市基盤の整備を進める上で、喫緊の課題として狭山駅周辺の整備と活性化の早期実現を求める。3点目は、子育て支援について、狭山中学校区に「子育て支援センター」を建設するための予算を次年度に確保して頂きたい。4点目は、市長には、厳しい財政状況の中、施策・事業の優先順位を見極め、バランスの取れた市政運営を求める。

小中学校ICT活用推進事業について

問 平成26年度市内の全小学校と南中学校にICT機器が導入され、本年度には残りの中学校2校が導入される。機器の活用の目的と現状及び今後の進捗について、見解を伺う。

答 ICT機器の活用の目的は、子

どもの学習意欲の向上である。ICTの導入について各学校が活用方法を検討し事業計画を立てて取り組んでいる。ICT機器の進歩に対応すべく、情報教育担当者会議において効果的な活用について研究していく。

要望 1点目は、徹底した機器の管理と教職員の指導を求める。2点目は、セキュリティ対策と有害な情報から子どもたちを守るよう求める。3点目は、教員のICTへの知識差によって、子どもたちの教育の平等が損なわれることがないように求める。4点目は、ICT機器に頼るのではなく、教員の魅力で子どもたちの学習意欲を高めて頂きたい。



ICT機器を活用した授業
(東小学校)

iPadやワイヤレス通信機器、大型スクリーン、プロジェクターなど様々な機器が、各学校の特色を持って導入されている。

助産師が妊婦一人ひとりと話し、悩みなどの相談に応じている

写真は「育児パッケージ」(ドレス&カバーオール、肌着、裏ガーゼバスタオル)詳しくは保健センターまで
電話番号：072-367-1300



地方創生型事業の進捗について

問 ①携帯端末アプリの作成及びフリーペーパーの発行事業について。②妊娠期からの子育て支援事業について、見解を伺う。

答 ①築造1400年を迎える狭山池のPRと地域資源の活用や観光振興に寄与することを目的とし、グルメ情報なども掲載。②3つのサービスを実施している。1つ目は、助産師による妊娠期からの相談支援。2つ目は、育児パッケージの配布。3つ目は、プレママ・プレパパほっとカフェ事業を展開している。

要望 ①作成したアプリに常に新しい情報を更新し続けて頂きたい。②事業の周知を徹底し、多くの妊婦の不安を取り除いて頂きたい。さらなる支援内容の充実を求め、継続事業となることを期待する。

個人質問

北村 栄司

一般住宅の耐震補強工事に関して

問 本市の耐震化率の目標は、平成29年度までに90%である。耐震診断がカギ、今後の取組みを伺う。

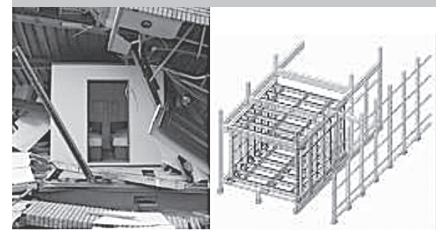
答 自治会等の協力で、個別訪問をNPO法人「人・家・街安全支援機構」が行うなど、申請件数が飛躍的に増えた。推進に取り組む。

問 NPO法人が市の協力団体であれば、配布資料に市の電話番号や担当窓口も明記すべき。確認。

答 市の電話等チラシに入れる。

問 一部屋シェルター改造補助制度の普及を求めてきた。木質系シェルターが40万円程度で設置され品質的にも問題はなく、工事費も補助額の範囲内であれば自己負担はゼロである。普及の取組みを伺う。

耐震シェルターのイメージ



『大阪府密集市街地整備方針

(平成26年3月)』より

答 耐震シェルターのパンフレットを作成、また、ホームページ、出前講座、個別訪問で紹介するなど、幅広く周知に努めている。3月時点で1件設置。4月以降申請が1件あり審査中、さらに相談が1件。今後、一層、耐震補助制度の普及を図る。

子どもの貧困対策について

問 貧困率は、2012年数値で16.3%と6人に1人が貧困状態である。子どもの貧困対策の推進に関する法律は、地方公共団体の責務を明記している。本市の取組みを伺う。

答 学校教育、児童福祉、労働など、分野が多岐にわたっていること

から、関連する部署が持つ情報を互いに共有し合い、連携を図り全庁的に取り組み総合的に推進している。

要望 大阪狭山社保協との懇談でも指摘されたが、本市は統括的な部署が無い。早急に決めるべきである。

栄養教諭の役割と食育について

問 栄養教諭は、各学校における指導体制のかなめとして、食育の推進に重要な役割を担っている。市の方針を伺う。

答 栄養教諭の専門性を生かし、子どもたちが将来にわたって健全な食生活を実践できるよう、食育を推進していきたい。

個人質問 松尾 巧

「市民ふれあいの里」をより利用しやすくするために

問 「市民ふれあいの里」は利用者が増えている。4月・5月と10月・11月の土・日は斎場横の駐車場も満車となる。近隣の狭山水みらいセンターの敷地を臨時駐車場として活用できないか。

答 5月5日、子どもの日のイベントでは借用しているが、土・日はトラックの出入りや、パターゴルフも利用されるので、敷地活用は難しい。利用者の多い時期は警備員を配置し、交通整理と混雑緩和を図る。

要望 駐車台数を増やさないと解消しないので、近隣で活用できる箇所を検討し、確保に努めていただきたい。

問 駐車場から「ふれあいの里入り口」までの道路は、歩く人と車が対向するので危険である。テニスコート外側の側溝に蓋を設置し安全確保してほしい。

答 車のすれ違いが困難な狭い道路で危険である。側溝は片方が壁な

ので暗渠にする必要があり、土木グループと協議し安全に通行できるようにする。



新設される民間保育所の進捗状況と交通安全対策について

問 待機児童の解消をめざし、民間保育所を公募し120人定員で建設されることになった。建設予定地は基礎工事もまだだが、①来年度から入所可能か、進捗状況を伺う。②半田5丁目の建設予定地周辺の交通安全対策を伺う。送迎は狭山神社南の信号から西除川の河川道路を利用されるが狭隘で坂道もある。十分な交通安全対策を望むが。

答 ①9月に造成、その後建築工事で、来年4月1日開園である。入所受付は既存保育所と同じ12月である。②市道は45センチメートル拡幅する。警察と協議して府道から入り、西除川河川道路へ誘導する。開園後は誘導員を配置し、整理を行う。

個人質問 小原 一浩

市内での防犯カメラについて

問 設置状況について伺う。

答 現在、公共性の高い場所には83台、駅前付近に88台、自治会の18台の計189台である。

意見 本市でもっと多く必要な場所への設置を考えるべきである。

廃天ぷら油の回収に関する市民協働について

問 NPO法人が約7年間廃天ぷら油を回収している。廃天ぷら油を焼却炉で燃やせば地球温暖化を促進する。時代の要請に沿ったボランティア活動であると思うが、サポートする筈の市が、活動に殆どノータッチである。今後の対応について伺う。

答 NPO法人ふれ愛さやまからの協働事業提案で、NPOで回収活動を実施するので、市には市民に対してこの活動の周知を期待したいとの内容であった。事業協力とし、2回、食用油の回収への協力方の記事を広報に掲載した。その後は、広報掲載のご依頼がなく、広報掲載は行っていない。

意見 先年、賛同団体へのPR方をお願いしたら、生活環境グループへ任せたとのつれない返事であった。当市では市民協働を推進しているが、民間に任せるだけでは「民・民協働」である。

大阪狭山市駅・狭山駅の有人化について

問 大阪狭山市駅・狭山駅の有人化問題は、私や他の議員も何度も要望している。市役所や文化会館、狭山池博物館など市の主要な施設が近い大阪狭山市駅の有人化に関連して、今まで何回南海電鉄と交渉したか。

答 以前と変わりがない状況だが、駅係員の再配置が実現されるよう理解を求めていく。南海へは一度も行っていない。



意見 一度も行っていないのは「何故」か。必要性への理解が足りないのは

残念である。来年の1400年のイベントの有無と関係なく、本市の強い意思を表明すべきである。

個人質問
須田 旭

生涯住み続けたいまちについて

問 政府は「日本版CCRC」構想を立ち上げ「まち・ひと・しごと創生基本方針2015」に高齢者の地方移住を盛り込むことを検討している。受け入れ自治体には財源支援をするという。政府が進める「生涯活躍のまち」構想につき本市も人口減少が今後見込まれる中、見解を伺う。

答 本市の総合戦略に盛り込む具体的施策については、人口の将来見込みや、本市の実情等から慎重に検討していく。CCRC構想についても議論はあるが若い世代の結婚、出産、子育てを重点政策に据えることが本市の特徴を際立たせると考える。

企業版ふるさと納税について

問 現在の特産品合戦から資金使途を重視したCSR活動としての寄附増加が見込まれる。税収確保のための企業へのPR活動等考えを伺う。

答 制度設計等、国の情報収集に努め総合戦略策定と合わせ対応する。

狭山池築造1400年記念事業関連

問 狭山池の歴史、本市が誇れるものは何か。単年で終わることなく早急に「メッセージ」を定めるべき。

①サミット決定で盛り上がる志摩市は、萌えキャラで話題を集める。狭山池、北条氏等をモチーフにクールジャパン戦略でまちおこしするのは。②第11代垂仁天皇の妹が伊勢神宮に祭られその兄が狭山池をつくったとされている<古事記より>。記念行事にアピールしてはいかがか。③「記念行事を契機としたまちづく

り」を総合戦略に盛り込んで。

答 ①さやりんをさらにPRしていく。②予算的に可能であれば行事の中に取り入れたい。③総合戦略の中に盛り込むことを検討する。



皇大神宮別宮 倭姫宮（伊勢神宮内宮）

子どもの貧困対策について

問 食育環境の改善、地域の相談窓口にもなる「子ども食堂」という活動について厚生労働省も補助制度を設ける方針を出した。見解を伺う。

答 先進事例を参考に研究をする。

個人質問
鳥山 健

教育について

問 ①教育コミュニティ推進の具体策は。②今回の英語能力判定は。

答 ①地域協議会・学校協議会を充実、さらに学校支援地域本部を検討し人材確保できる所から開設準備を進め、将来的に全中学校区での実施に努める。②公立で府内初。絶対評価のスコア型で4技能の到達状況を把握、生徒の意欲と授業に効果的。

要望 ①コーディネーターの配置。

在宅医療介護連携の充実

問 12月に提案したICT活用多職種連携システムが導入されるが。

答 視察した柏市モデルを採用、初期費用も安価。できるだけ早い時期のシステム運用に取り組む。

問 歩いて行ける距離で介護予防体操を受けたいとの要望があるが。

答 いきいき百歳体操を予定。

意見 地域の健康づくり応援団を支援できる仕組みが必要では。

債権管理室の経過状況と課題

答 様々な滞納債権を一元管理し、接触機会を増やし、納得納付が増えた。生活困窮の場合は分納・徴収猶予等の緩和措置で対応。今後の課題は私債権など、組織体制を強化する。

雨水整備計画について

答 西除川第二排水区の雨水調整池の候補地選定がようやく整った。

意見 行政間意識を超えて対策を。

個性を活かし自立したまちづくり

答 狭山池築造の意義は、雇用を含む日本版ニューディール政策ではないか。1400年を節目に、本市の将来を見据えた新たな雇用や産業の創出を視野に入れたまちづくりを推進する必要と市民の生活力・文化力をさらに本市の原動力につなげなければならない。魅力的なまちづくりを進める「核」として、狭山池を位置づけ取り組んでいきたい。

意見 答弁に賛意。下支えは財源確保と市民参画。全国発信できるこの機会に地域資産と人材育成、創業支援によって地域と文化の活性化を。



狭山池築造1400年記念事業を節目に

個人質問
徳村 賢

マイナンバー制度と個人情報保護対策について

問 ①“特定個人情報の取扱いに

- 関する基本方針”の策定について
- ②書類の保管および処分方法
- ③個人情報保護するための対策
- ④情報漏えい等事案に対する体制について

【答】 ①総務省が公表したガイドラインに基づき、本市のセキュリティポリシー見直し作業に着手、今年末を目途に改定。

②施設可能な保管庫に保管。保存年限が過ぎた文書の廃棄は、溶解処理し、庁外への運び出しから溶解処分まで全工程を職員が監視し、徹底した文書管理を実施。

③住民情報などの基幹系と財務会計やホームページなどの公開系に区分され、互いは別系統で接続は不可能。

基幹系は、外部との接続は一切行わない状態で運用され、情報漏えいが発生しない仕組み。基幹系は、パソコンにDVD読み書き装置がなく、かつUSBメモリは総務部情報統計グループが管理しているものを使用し、情報の持ち出し防止を実施。

公開系も、各パソコンのUSBやDVDは使用できない仕組み。(USBメモリは管理職のみ使用可能とし情報流出を防止)。

④規定に定める手順により、事案の発生原因、対応方法、被害状況、対策の改善等の再発防止計画を大阪狭山市情報セキュリティ委員会において決定する。



在宅医療介護 ICT連携事業について

- 【問】** ①本事業の概要は。
②今後のスケジュール、事業展開は。

【答】 ①パソコン等を活用し、在宅医療・介護にかかわる医師や歯科医師、薬剤師、訪問看護師、ケアマネジャー、ヘルパーなど、多職種間で情報共有できるシステムである。

②市内にある医療機関及び事業所に限定して運用。

今後、患者の状況により、利用エリアを広げることも検討する必要があると考えている。



人口減少時代の本市の戦略的政策

【問】 市長は、20年後を見据えた政策をめざされている。市街化調整区域でも農業と共存した土地利用は。

【答】 人口減少を食い止めるため、総合戦略などの策定を進めている。市街化調整区域は農地以外の活用は限定されるが、土地活用の一つに、地区計画がある。この手続きは、かなりハードルが高いが、地区の皆さまと様々な可能性を模索したい。

全国学力・学習状況調査について

【問】 本市の結果と今後の取組みは、また、高校入試への活用は。

【答】 小学校の国語で課題が見られるものの、中学校では全項目で国や府の平均を上回っている。現在、成果と課題をまとめている。高校入試への活用には問題が含まれているが、学習評価の信頼性を高めるとともに、大阪府教育委員会に、明確な方針を示されるよう働きかけていきたい。

小学校普通教室へのエアコン設置

【問】 来年度当初から、設置工事に着工するためにも、本定例月議会に補正予算案を提案されては。

【答】 予算を提出できる環境が整い次第、速やかに議会へ提案したい。

水道局と下水道グループの一体化

【問】 経営基盤の強化などを図るための組織統合の進捗状況と展望は。

【答】 来年4月1日から水道局との組織統合をめざして、資産調査や台帳整備をほぼ完了し、12月定例月議会に、例規を提案する。移行後は、大規模災害時にも効果が発揮できるよう都市機能の維持に努めていく。

狭山藩のPR

【問】 来年は、狭山藩北条氏がこの地に陣屋を築いて400年になるが。狭山藩の宣伝活動をしては。

【答】 来年3月に、狭山藩北条氏の特別展を開催する。

「北条氏が陣屋を構えたまち大阪狭山市」として、積極的に狭山藩のPRに努め、歴史文化豊かなまちづくりを進めたい。



旧狭山藩大手門（現 本願寺別院御成門）



本市における空き家対策の取り組みについて

【問】 国土交通省が平成27年5月に策定したガイドラインを参考にし、市町村は行政手続条例に沿って取り組むことになる。

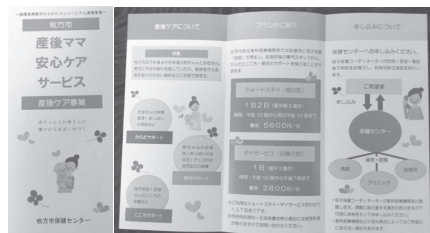
本市での空き家対策の積極的な取り組みを促し、現状を伺う。

【答】 できるだけ早い時期に空き家等の実態把握に努め、今年度中に策定予定の大阪狭山市総合戦略を踏まえ、今後の空き家対策の方向性を検討する。

妊娠・出産包括支援事業について

問 この事業は、地域における切れ目のない妊娠出産支援の強化を図る取組みである。

- ①母子保健相談支援事業について
 - ②産前・産後サポート事業について
 - ③産後ケア事業について
- 以上3点、本市の取組みを伺う。



枚方市は、生後4か月未満の赤ちゃんとお母さんに宿泊もできる産後ケアサービスを始めました。(枚方市産後ママ安心ケアサービスパンフレットより)

答 ①②本年4月から8月までのデータで、妊娠届177人のうち、支援を必要としている方は45人、25.4%である。平成28年度においては、妊娠・出産包括支援事業も活用して、育児パッケージも継続して実施したい。

③施設入所型でなく在宅型の支援もあり、先行して取り組んでいる自治体の状況も踏まえ、事業の実現性について調査研究したい。

ICT（情報通信技術）の積極的な活用

問 ①電子版母子手帳のインターネットサービスの実施について取組みを伺う。

②認知症患者さんが行方不明になった際の身元確認につながるQRコードつきシールの配付を提案する。

③スマートフォン用のいじめ相談無料アプリの配信で、子どもたちの悩みや心の不安や負担を軽くする取組みを提案する。

答 ①導入に向け調査研究したい
②今後、徘徊高齢者の増加等の状況変化により、対策を検討したい。
③効果的な方策について検討していきたい。

個人質問 井上 健太郎

みどりいっぱいの子育て支援センターの新設について

問 市の中心部である狭山中学校南側の市有地に、人と自然が共生するまち大阪狭山らしさを発揮できるよう、木立を生かした緑いっぱいの子育て支援センターの新設を求める。

答 昨年12月の定例会議で、狭山中学校南側の土地について、教育委員会事務局として現時点では子育て支援センターの整備がふさわしいと考えていると答弁している。

その後、古川市長のもと新体制となり、狭山中学校区内に整備していくことを市の方針として確認、今後の教育・保育施設のあり方とあわせて課題を整理検討することとなった。

狭山中学校南側の市有地は、有力候補地であり、この土地には立派な高木があるので、それらを生かしながら子どもたちが自然の中でのびのびと過ごせるような空間づくりを進めたいが、まずは、用地を確定させなければならない。

そのうえで、提案趣旨を踏まえ、子どもたちが健やかに育ち、親もほっとできる憩いの場所をつくるということを念頭に取組みをすすめた

い。

要望 駅に近く、全ての循環バスが通る立地である。木漏れ日の下を子どもたちが駆け回り、木立の下には、かわいい遊具。木造やログハウス調の建物で、自然を感じ、木のぬくもりを感じられる施設に。



機構改革について

問 市長が重点的に力を入れたい施策とその実現に向けての機構改革についての見解を。

答 最優先に取り組む施策として、子育て支援を掲げたことから、教育部内にある「こども育成室」を新たに「部」に昇格させ、「ともに育ち、ともに支え一人ひとりが輝くまち」の実現にむけ、施策を充実させたい。

意見 期待を寄せつつ、新しい「部」が、市長部局になるのか教育部になるのかを含め、12月にどのような条例案が提出されるのか、あらためて確認させていただく。

議会日誌

● 8月25日	議会運営委員会	9月17日	総務文教常任委員会
● 9月 1日	本会議（初日）	29日	議会運営委員会
● 10日	本会議（代表質問）		議員全員協議会
	各派幹事長会議		本会議（最終日）
	議会運営委員会		議員全員協議会
● 11日	本会議（個人質問）		議会運営委員会
● 15日	建設厚生常任委員会	10月2日	10月緊急議会
● 16日	議会改革特別委員会		（期間1日）

市議会の会議録をインターネットで公開しています

◆◆大阪狭山市議会ホームページ◆◆

<http://www.gikai-web.com/osakasayama/index.html>



委員会審査の あらまし

議案は常任委員会に付託され
審査されました。
主な内容は次のとおりです。

建設 厚生 常任委員会

国民健康保険特別会計

【認定】 (事業勘定) 歳入歳出決算 認定

【討論】**反対** 高い保険料は、支払い能力の限界に達している。保険料が高い要因は、保険給付費の伸びと国庫支出金の大幅削減で、本来、国が責任を果たすものだが、本市も軽減に努力すべき。保険料を下げしてほしい市民の切実な願いに応える必要がある。保険財政共同安定化事業の拠出金などは増える一方で、納得できない点から反対。

【賛成】 国民健康保険事業の運営に必要な不可欠な費用を適切に執行している。被保険者の保険料負担を軽減するため、一般会計から市独自の法定外繰入れを行うなど、一定の配慮をしている。国や大阪府に対して、誰もが安心して公平な持続可能な保険制度となるよう強く働きかけ、健全な財政運営を要望し賛成。

下水道事業特別会計 歳入歳出決算認定

【問】 下水道事業が地方公営企業に

移行する方向で準備が進められているが、どのように進展しているのか。また、会計方式も変わっていくが、財政見通しはどうか。

【答】 地方公営企業法の適用については固定資産調査がほぼ終わり、会計システムの導入と例規の整備を進めている。財政収支の見通しについては、固定資産がまとまり次第、施設等の老朽化度を定めて、種々交付金制度等、財源をうまく活用しながら健全な経営計画を立てていきたい。

介護保険特別会計(事業 勘定) 歳入歳出決算認定

【討論】**反対** 介護保険料は非常に高い。平成26年度の介護保険の改定は内容的に負担が増大、サービスも低下した。被保険者や市町村に犠牲を押しつけているもので、安心して介護が受けられる制度にしなければならない。国の責任を明確にして、制度改善や財源確保を国に強く働きかけるよう求める。また、本市も自治体の役割を發揮して、市民の負担軽減、介護サービスの水準向上に努めてもらいたい。

【賛成】 第5期介護保険事業計画に基づいた介護サービスに係る経費を適正に執行している。また、地域包括ケアシステム実現のための地域包括支援センターの経費、市民後見人の養成にかかわる経費や介護予防事業などの充実にも努めている。保険料のコンビニ収納に取り組み、平成27年度の開始も評価できる。高齢者が安心して住みなれた地域で住み

続けられる体制づくりの構築と安定的な制度運営の取組みを要望し賛成。

【認定】 後期高齢者医療特別会計 歳入歳出決算認定

【討論】**反対** 月額約7,000円の保険料を負担するのは大変である。また、75歳以上の特定健診の実施も努力義務に格下げされた。高齢者は本来社会の発展に寄与された方々で、老後を安心安全に過ごせる体制を国や自治体が行うべきだが、政府はこれらに逆行する改革である。後期高齢者医療制度は非常に冷たい制度で、もとの制度に戻すべきである。

【賛成】 現行の法律に基づく制度の運営に必要な経費、また広域連合への保険料給付金及び負担金で、いずれも適正な執行である。今後も持続可能な制度を構築するよう国の支援が不可欠である。広域連合及び市町村に対する積極的な支援と公平で安心した医療体制を国、大阪府に働きかけることを要望し賛成。

【認定】 水道事業会計決算認定

【問】 水は、人が生活するうえで欠かせないものであるが、災害時など緊急時にも十分に確保できるか。また、老朽管などの更新には一定の財源が必要であるが、その点を含めてどうか。

【答】 水道施設は市民生活には欠かせない重要なライフラインである。市内の基幹施設となる配水池は、既に耐震化が完了しており、施設の緊急遮断弁の設置や近隣3市との緊急時の連絡管整備等にも取り組んできた。また、現在狭山ニュータウン地内においても老朽管の整備や耐震化事業に取り組んでいる。今後も強靱な施設を構築するため、配水管を含め、基幹管路となる送水管の整備については、十分財源を確保した上で、計画的かつ慎重に取り組んでいきたい。

10月緊急議会を開催しました

平成27年10月2日に10月緊急議会を開催し、以下の議案を可決しました。

＜議案＞

議案第67号 平成27年度(2015年度)大阪狭山市一般会計補正予算(第4号)について

＜議案の概要＞

狭山池築造1400年記念事業実行委員会への補助金で、歳入歳出それぞれ1,400万円の増額を求めるもの。

総務 文教 常任委員会

認定 一般会計歳入歳出 決算認定

討論 反対 評価できるところはたくさんあるが、自治体の役割は、地方自治法にも明記されている通り、福祉の増進である。市民の暮らしと営業を守る自治体として、国の悪政の防波堤になる努力を判断すると不十分であり、国に対する政治姿勢の問題など指摘をしてきた。予算には反対をしてきた経過もあり、決算内容についても反対。

賛成 実質収支額は黒字となり、歳入は、市税・地方交付税ともに増収、徴収率の向上にも努められた。債権管理室の設置で、さらなる債権管理の強化に取り組んでもらいたい。平成27年度からは、公債費は減少するが、公共インフラの更新など厳しい財政状況が続く。今後も財政の健全化と、効率的で効果的な財政運営を強く要望し賛成。

可決 個人情報保護条例の 一部改正

討論 反対 大きな問題は、100%のセキュリティが確保できないところである。また、カードそのもの

も届かない、届けられないという現実的な問題も出てくることを含め、いろいろな問題があり過ぎ、リスクが大きい。

マイナンバー制度は根本的に検討をし直し、中止をすべきである。マイナンバー制度に関連する議案のため、反対。

賛成 関係機関を挙げて情報漏えいや不正アクセスの防止などセキュリティ対策の強化に取り組んでいる。

公平・公正な社会の実現、国民の利便性の向上、行政の効率化のため、本条例の改正は必要不可欠なものであり、今後の行政運営の法律化や行政手続の簡素化を推進する観点からも必要な措置であることから賛成。

可決 手数料条例の一部改正

討論 反対 この手数料条例については、マイナンバーの再交付として、マイナンバー関連になっている。介護保険関係の審査手数料については賛成だが、マイナンバー関連であるため、反対。

賛成 介護保険に定める事業所の指定、更新に係る手数料については、府内約8割の市町村が手数料の徴収を開始している。権限移譲を受けた本市を含む6市町村で協議を行い、徴収するもので、条例改正の必要性

は理解できる。手数料の額も大阪府の徴収額と同額であることから賛成。

可決 平成27年度(2015年度) 一般会計補正予算 (第2号)

問 災害対策管理事業のエアロシェルターについて。

答 市民から防犯・防災を使用目的に2,000万円の寄附金をいただき、エアロシェルターと青色防犯パトロールカーを購入する。

エアロシェルターはエアテントで、多目的に活用できる。災害対応を行う上で、必要に応じたサイズをそれぞれ購入する予定であり、収納時もコンパクトで、さやか公園に保管する予定。

問 狭山池築造1400年記念事業セレモニーの予算について。

答 補正予算の600万円は、記念事業のオープニングイベントにかかる費用である。

意見 単独市で挑む記念事業は、まとまりやすいが、スピード感も必要。

南海電鉄などとも交渉し、協賛してもらったり、市内のまちづくり円卓会議をはじめ、市の補助が入っている団体にも支援の要請をかけるなど、オール大阪狭山で盛り上げてもらいたい。

議会トピックス

議場 見学

9月25日に市立南第一小学校3年生が市議会議場の見学に来ました。



行政視察が大盛況

多くの団体が本市議会の議会改革や本市の施策を視察されています。

来訪月	団体名(人数)	視察内容
7月	大分県日出町議会(8人)	まちづくり円卓会議について
9月	埼玉県所沢市議会(7人)	通年議会について
10月	静岡県裾野市議会(6人)	まちづくり円卓会議について
	東京都青梅市議会(11人)	通年議会について
	熊本県玉名市議会(10人)	議会運営全般について
	香川県丸亀市議会(12人)	議会改革について

11月中には、新潟県糸魚川市議会(9人)、宮城県気仙沼市議会(3人)が視察を予定しています。

9月定例月議会で審議された案件と議決結果

議案名	会派名 議員名	公明		維新		政風		共産		フロンティア			鳥山健	議決結果	
		片岡由利子	北好雄	徳村賢	上谷元忠	小原一浩	須田旭	松井康祐	山本尚生	北村栄司	薦田育子	松尾巧			井上健太郎
人事議案	教育委員会の委員(山崎貢氏)の任命	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
決算認定	平成26年度(2014年度) 下水道事業特別会計歳入歳出決算/土地取得特別会計歳入歳出決算/東野財産区特別会計歳入歳出決算/池尻財産区特別会計歳入歳出決算/水道事業会計決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	平成26年度(2014年度) 一般会計歳入歳出決算/国民健康保険特別会計(事業勘定)歳入歳出決算/介護保険特別会計(事業勘定)歳入歳出決算/後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	
条例	職員の再任用に関する条例及び職員の退職手当に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	個人情報保護条例の一部改正/手数料条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	
その他の議案	平成26年度(2014年度)水道事業会計剰余金の処分	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
補正予算	一般会計補正予算(第2号)/一般会計補正予算(第3号)/国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)/介護保険特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)/東野財産区特別会計補正予算(第1号)/池尻財産区特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

議長につき採決に参加なし

※表の見方 『○』は賛成、『×』は反対。

会派名及び議員名は、会派名とともに50音順。公明…公明党、維新…さやま維新の会、政風…政風クラブ、共産…日本共産党議員団、フロンティア…フロンティアネット。

継続審査の報告について

6月定例月議会から継続審査となっていた、「小学校の普通教室にエアコン設置を求める請願」については、取り下げられました。